

はたちになつて

本日、私たちが新成人の第一歩を踏み出すにあたりこの日を迎え大変うれしく思います。この良き日、このように盛大な式典を催していただき誠にありがとうございます。また、お祝いや激励の言葉をいただきました堀町長様をはじめご来賓の方々、ご出席いただきました皆様に新成人を代表して心より感謝申し上げます。

私たちが生まれた1995年は、「阪神・淡路大震災」など激動の年であります。その後社会は多くの課題をかかえつつ、情報化とともに急速な変化を続けています。私たちも二十歳を迎えて、すでに就業している人、学業に励む人など立場は様々ですが、新成人として、厳しい社会状況の中、未来を自ら切り開こうとしております。

昨年、2015年の世相を表す漢字として「安」が選ばされました。「安心・安全への願い」を迎えることができましたのも育んでくれた町。導きくださいった先生方。共に学んだ仲間。「ふるさと安八」の

おかげです。さらにここまで支え「安らぎ」を与えてくださった両親や家族への感謝もここに伝えたいと思います。

そして私たちは、はたちになつて自由と権利はより大きなものとなり、その代わり義務と責任はもつと重くなります。今後、常に将来を考えがき、強い信念と決意で皆が「安心」できる未来のために、一歩一歩進んでまいります。皆さまにはこれからもご指導くださいとさせさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。

簡単ではございますが、これをもちまして新成人代表のあいさつとさせさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。



平成28年1月10日

新成人代表 藤田
ゆうた
夕霧



1月10日（日）中央公民館で成人式が開催されました。当日は晴れ着に身を包み、新たな決意を胸にした新成人（152人）が出席しました。

式典で堀町長は「心からお祝いとお喜びを申し上げます。皆さんの命は、ご両親、祖父母をはじめ、過去から脈々と受け継がれてきたものです。命を大切にして、これからは日本を背負っていくような人材になってください。」と激励しました。また、新成人代表者が「はたちになつて」の決意を述べられました。式典後は、恩師を囲んでの交流会が行われ、懐かしい顔ぶれに再会の笑顔と歓声が上がりました。